社会保険料の徴収実務の経験豊富な著者が滞調法の実務をわかりやすく解説

徴収職員のための

滞調法の基本と実務

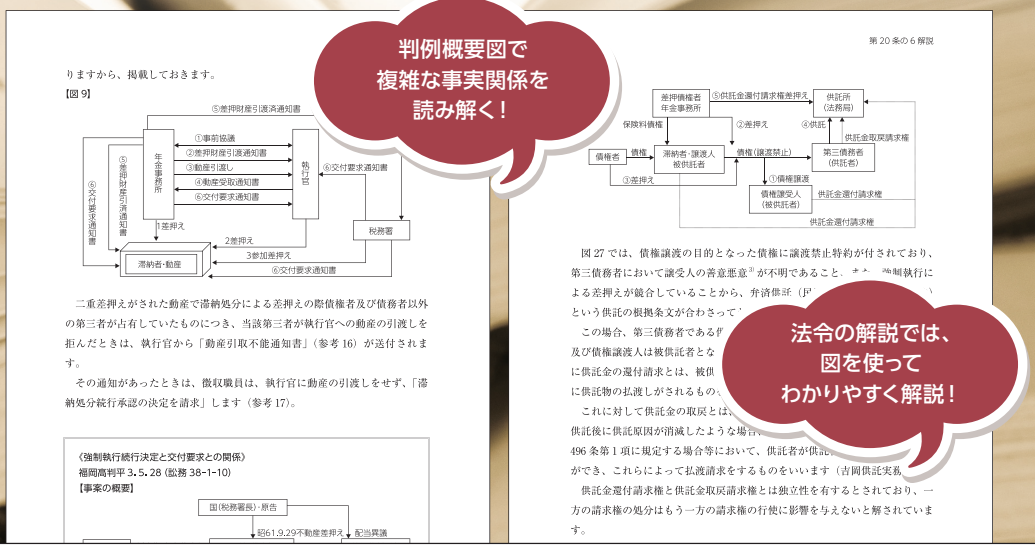
吉国智彦〔著〕　A5判・992頁　定価 本体7,000円+税

国税・地方税・社会保険料等の滞納処分と私債権による強制執行が競合した際に、市町村・都道府県・日本年金機構・国税庁等の徴収職員がとるべき対応策。判例の図解を豊富に盛り込み、滞納処分の実力が身につく一冊！

商品内容

- ▶滞調法の条文ごとに、それぞれの条文が適用された過去の判例の具体的な事案を図式化して解説し、実務上の解決策を提示。
- ▶初心者にもわかりやすく、民法・国税徴収法・民事執行法など徴収実務に直結する法知識を網羅的に解説。
- ▶判例の複雑な事実関係を読み解く、豊富な事案概要図。索引付きで判例集としての利用価値有り。
- ▶私債権者は、公債権との競合事態の対応に有効。

内容見本



第一法規
東京都港区南青山2-11-17 〒107-8560
http://www.daiichihoki.co.jp
Tel. 0120-203-694
Fax. 0120-302-640

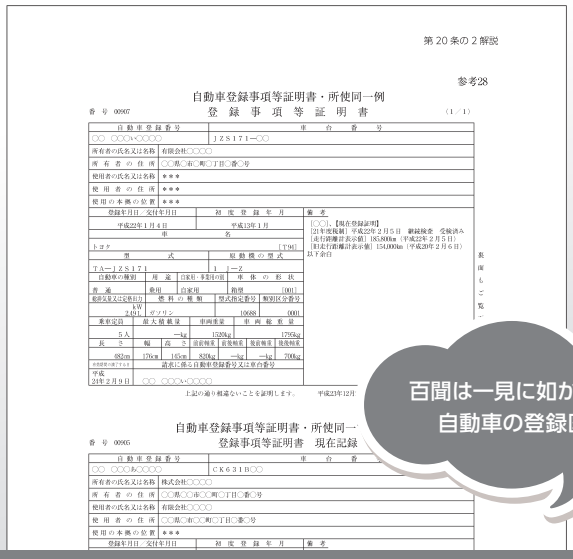
目　次

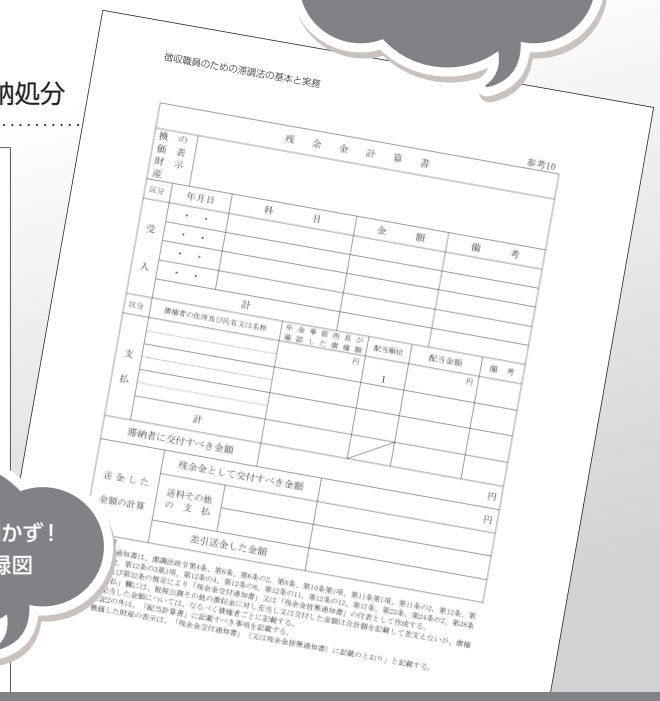
第１章　総則

第２章　滞納処分による差押えがされている財産に対する強制執行等
　第１節　動産に対する強制執行等
　第２節　不動産又は船舶等に対する強制執行等
　第３節　債権又はその他の財産権に対する強制執行等

第３章　強制執行等がされている財産に対する滞納処分
　第１節　動産に対する滞納処分
　第２節　不動産又は船舶等に対する滞納処分
　第３節　債権又はその他の財産権に対する滞納処分

豊富な様式を掲載！





百聞は一見に如かず！
自動車の登録図

詳細・お申し込みはコチラ
<クレジットカードでもお支払いいただけます>
第一法規　検索
CLICK!